

根拠に基づく下肢装具の選択

～ゲイトジャッジシステムを用いた評価から～

概要

近年、多種多様な下肢装具が研究・開発されている。臨床場面においては、地域性・リハビリ内容・医師や療法士の経験等の様々な要因をもとに下肢装具が選択されていることがないだろうか。

装具は急性期から在宅までに関わるセラピストにとってのマストアイテムであり、治療・リハビリそして退院後の実生活で役立つ機能をすべて備えていることが、正しい下肢装具の条件であると考えている。今回のセミナーでは、“ゲイトジャッジシステム”を用いて底屈制動モーメントや足関節角度等のデータを可視化することにより装具選択に必要な項目をまとめる、併せて装具歩行の実技から下肢装具に真に必要な機能をみんなで考えたい。

【講師】 宮谷 定行先生（川村義肢株式会社 義肢装具士）

【日時】 2015年7月12日（日）10：00～16：00（9：30受付）

【受講料】 3500円（税込・申し込み順） 当日現金にて徴収

【申し込み方法】 HPにて受付

【HP】 <http://jissen-riha.com>

【定員】 50名程度

【問い合わせ】 jissen-riha2@ab.auone-net.jp

【会場】 グリーンホスピタルサプライ（株）4階大会場
（〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8）

【交通のご案内】 北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車
南改札口より南へ徒歩7分

※近隣に駐車場が少ないので公共交通機関をご利用下さい

